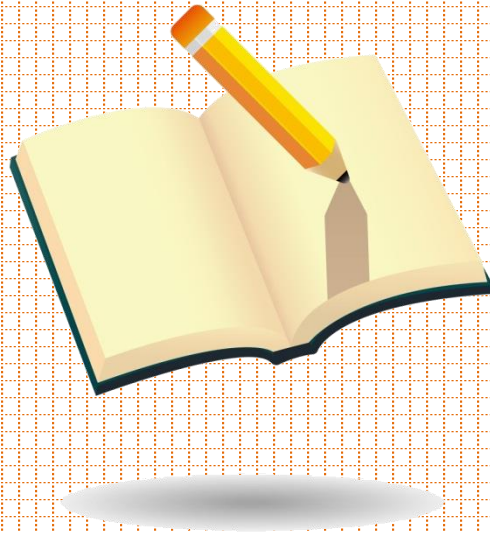




深川市立一已中学校

学習の手引き

令和6年度4月版



名前

学 習 の 手 引 き

深川市立一已中学校

- 学習の流れ 2
- テストについて 3
- 評価について 4
- 各 教 科 の 手 引 き —————
- 国 語 5 ● 音 楽 15
- 社 会 7 ● 美 術 17
- 数 学 9 ● 技 術・家 庭 19
- 理 科 11 ● 保 健 体 育 21
- 英 語 13 ● 道 徳 23

こ の 「 手 引 き 」 は

【生徒の皆さんへ】

一已中学校生徒としての基本的な学習方法や、各教科の評価方法などが、皆さんにとってなるべくわかりやすいように書かれているものです。

「中学校の授業はどのように取り組んだらいいのか」
「家庭学習はどのように進めればいいのか」
など、皆さんがこれから、中学校の学習を進めていく上で役立つヒントがたくさん載っています。皆さんがこの手引きを上手に活用し、毎日の学習に意欲的に取り組み、「わかる喜び」や「学ぶ楽しさ」を発見し、自分の可能性をどんどん伸ばしてくれることを願っています。

【保護者の皆様へ】

学習に関する、親子の会話の一助となることを願い作成しましたので、是非、有効にご活用ください。

◇ 学 習 の 流 れ

中学校の学習は、授業の時間に取り組むことがすべてではありません。授業前の準備や、終わってからの復習にきちんと取り組むことで、はじめて「学習」することができます。そこで、その「学習」の流れを下にまとめましたので、中学生として必ずこの流れを身につけましょう。



■ ◇ ■ 「 学 習 」 の 流 れ □ ◆ □

授業前



- ① チャイムがなる前に席に着く（「チャイム席」）。
- ② 机上（きじょう）・身のまわりを整理し、教科書やノート（※）を準備する。
※ルーズリーフではなく、教科毎にノートを準備してください。
- ③ 忘れものをしたときは、授業が始まるまでに、教科担任の先生に知らせる。
- ④ 移動教室があるときはチャイムがなる前に移動する。
（理科・技術・家庭・美術・音楽・保健体育など）

授業中



- ① 机上（きじょう）には必要なものだけを置く（教科書・ノート・筆記用具など）。
- ② 授業のはじめと終わりには、姿勢を正し、しっかりとあいさつをする。
- ③ その授業の「課題」をよく確認する。
- ④ 積極的に学習活動に参加する（※下記の [] 内を参照）。
- ⑤ 宿題などの必要なことは、そのたびに各自でノートやメモ帳に記入する。
- ⑥ その授業の「まとめ」をよく確認し、しっかりと授業内容をふり返る。

学習活動では

- ①【話の聞き方】私語をせず、話し手の方をむいて姿勢良く話を聞く。
- ②【発言の仕方】しっかりと手をあげ、大きな声で発言する。
- ③【答えの仕方】名前を呼ばれたら必ず返事をする。
- ④【ノートのとり方】大事なポイントは色分けし、見やすいノートを作る。

授業後



【家庭学習について】

- ① 家庭学習に計画的に取り組む。
- ② 各教科の予習や復習をしっかりと行う。
- ③ 学習時間のめやす…… 1学年：80分 2学年：90分 3学年：100分

◆ テ ス ト に つ い て

中学校には、大きく分けて「定期テスト」「学力テスト」の2種類のテストがあります。
このページでは、それらのテストをいつ、どのように受けるのかを記しています。

1 テストの種類と日程

定期テスト▶	▼各学期と年間での評価・評定に大きくかかわるテスト。 ▼教科担任の先生が、テスト問題を作成・採点します。 ▼全9教科（国・数・社・理・英・技家・美・音・保体） ※前後期の中間テストは5教科（国・数・社・理・英）	▶年4回
学力テスト▶	▼学習定着状況の把握や、進路指導の資料とするテスト。 ▼全道統一で、同じ日程・同じ問題で行われます。	▶年2回（1・2年） 年5回（3年）

期	実施月	1, 2年	3年	期	実施月	1, 2年	3年
前	4月上旬	[学] 第1回	[学] 第1回	後	11月初旬	[学] 第3回	[学] 総合C
	6月中旬	[定] 前期中間テスト			11月下旬	[定] 後期中間テスト	
	9月中旬		[学] 総合A		1月/2月下旬	[定] 学年末テスト	
	9月下旬	[定] 前期期末テスト			2月初旬		[学] 模試
	10月中旬		[学] 総合B				

※他に「知能検査」（1年生のみ）、「標準学力検査(NRT)」などの検査があります（いずれも年度当初実施）

2 テストの受け方

一已中学校には次の「受験心得^{こころず}」があります。これを確実に守ってテストにのぞみましょう。

- 1 座席は出席番号順に着席する。
- 2 **試験開始5分前**までには教室に入り、開始時刻と同時に試験が始められるように準備をする。
- 3 机の上には、筆記用具・消しゴム・コンパス・定規・その他指定されたもの以外は置かない。
- 4 机の中、及び机の脇には**荷物は置かない**。すべて教室後ろの棚の中に置く。
- 5 試験中に何かあった場合は手を挙げ、試験監督の先生に申し出る。勝手に自分で判断しない。
- 6 **不正行為は厳に慎む**こと。また、疑われるような行動もしないように注意すること。

◆ 評価について

みなさんが普段取り組んでいる学習の成果は、テストだけでなく提出物など様々な材料（基準）で評価されます。ここでは、その評価がどのように行われるかを記しています。

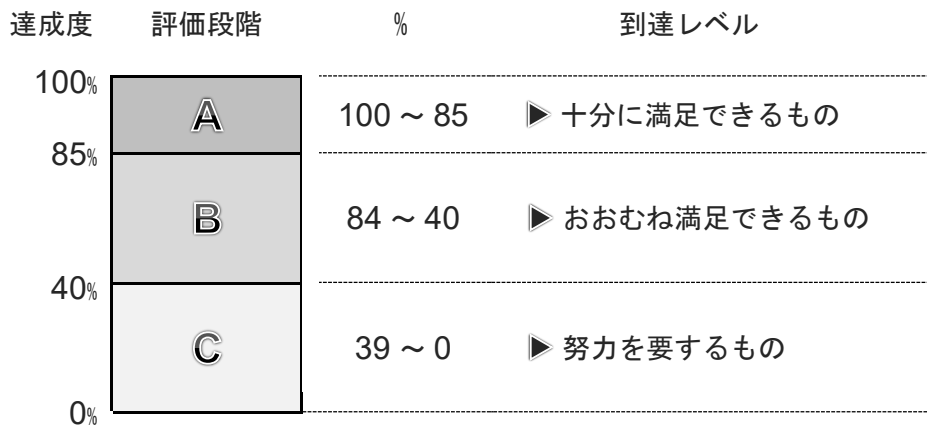
評価は、大きく「観点別評価」と「評定」に分かれます。

1 観点別評価 (かんてんべつひょうか) ※観点…評価をするポイント

各教科には3つの観点があります。観点はすべての教科が共通で以下のようになります。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
-------	----------	---------------

この3つの観点ごとにどれだけ達成したかを見て、次のように **A～C** の3段階で評価されます。



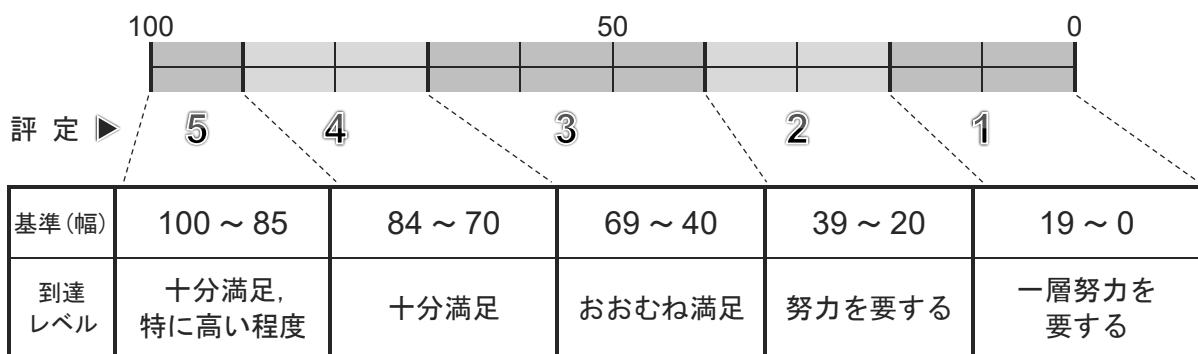
▼ 評価の観点・評価材料については、以降のページにある各教科の「手引き」に載せています。

▼ 実際の「通知表」の見本(一部抜粋) 「観点別評価」

2 評定 (ひょうてい)

上記の「観点別評価 (A～C)」を集計して、その教科における学習達成率を **1～5** の5段階で表したものを「評定」といいます。下の表のように、全体を100とし、その基準に応じて評定が算出されます。

		観点及び評定	後期
国語	知識・技能	B	4
	思考・判断・表現	B	
	主体的に学習に取り組む態度	A	
社会	知識・技能	A	5
	思考・判断・表現	A	
	主体的に学習に取り組む態度	A	
数学	知識・技能	B	3
	思考・判断・表現	B	
	主体的に学習に取り組む態度	A	



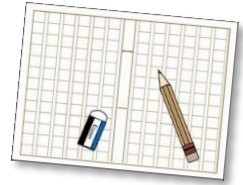
「通知表」ではこれ

らの評価のほかに、「道徳科」、「総合的な学習の時間」の記録について文章で記載されます。

国語
社会
数学
理科
英語
音楽
美術
技家
保体

国語

J A P A N E S E



1. 国語ってどんな教科？

- 読む、書く、話す、聞く…すべての教科につながる基礎を学習します。
- 現在や過去のいろいろな文章を読むことによって、いろいろな人の考えを知ることができます。
- 正しい言葉遣いを学ぶことができます。

2. 家庭学習は何をどうやってやるの？

予習では

- 教科書を読みましょう。(音読で！)
- 新出漢字を練習しましょう。
- わからない語句の意味を調べたり、熟語を入れた短文を作ったりしましょう。

復習では

- ワークに取り組みましょう。
- 漢字を練習しましょう。
(総復習は小ちからがおススメ！)
- いろいろなジャンルの問題(説明文、小説、古文など)に取り組みましょう。
(時間を計って取り組むのが効果的！)

3. 学習のコツやアドバイス

ふだんの学習

- ワークや漢字をコツコツやりましょう。
- 薄い問題集を1冊用意して、毎日取り組みましょう。

テスト前の学習

- ワークやノートをよく見直しましょう(範囲を確認しましょう)。

4. 評価について

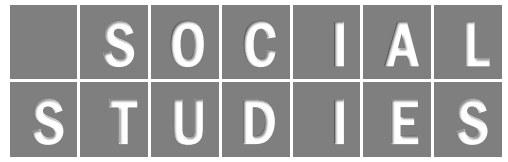
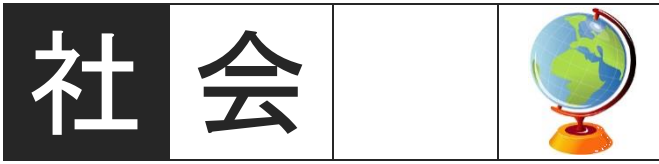
評価の観点	評価をするための材料(資料)
① 知識・技能	定期テスト、小テスト
② 思考・判断・表現	定期テスト、表現、発表、話し合い



5. 年間学習計画

学期	月	1 学 年	2 学 年	3 学 年
前 期	4	朝のリレー／野原はうたう／声を届ける・書き留める・言葉を調べる・続けてみよう	見えないだけ／アイスプラネット／問いを立てながら聞く／季節のしおり 春	世界はうつくしいと／握手／評価しながら聞く／季節のしおり 春
	5	シンジュン／情報を的確に聞き取る／季節のしおり 春／情報のレッスン比較・分類／情報を整理して書こう／漢字1／漢字に親しもう1	枕草子／情報整理のレッスン／多様な方法で情報を集めよう／漢字1／漢字に親しもう1／クマゼミ増加の原因を探る	学びて時に之を習ふ／情報整理のレッスン／文章の種類を選んで書こう／漢字1／漢字に親しもう1／作られた「物語」を超えて
	6	ダイコンは大きな根？／ちょっと立ち止まって／思考のレッスン1／話の構成を工夫しよう／漢字に親しもう2／文法への扉1／情報を集めよう・読み取ろう・引用しよう	思考のレッスン1／魅力的な提案をしよう／漢字に親しもう2／文法への扉1／メディアを比べよう／情報を集めよう	思考のレッスン／説得力のある構成を考えよう／資料 リオの伝説のスピーチ／漢字に親しもう2／文法への扉1／実用的な文章を読もう・報道文を比較して読もう
	7	詩の世界／比喩で広がる言葉の世界／言葉1／言葉を集めよう／読書を親しむ／本の中の中学生／読書案内／読書コラム／季節のしおり 夏	短歌に親しむ／短歌を味わう／言葉の力／言葉1／言葉を比べよう／読書を楽しむ／翻訳作品を読み比べよう／読書コラム／読書案内／季節のしおり 夏	読書を楽しむ／「私の一冊」を探しにいこう／読書案内／読書コラム／季節のしおり 夏
	8	大人になれなかった弟たちに……／星の花が降るころに	盆土産／字のない葉書／聞き上手になろう	挨拶／故郷／聞き上手になろう
	9	聞き上手になろう／項目を立てて書こう／読み手の立場に立つ／言葉2／漢字2	表現を工夫して書こう／表現の効果を考える／言葉2	論理の展開を整える／言葉2
後 期	10	「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ／思考のレッスン2／根拠を示して説明しよう／漢字に親しもう3／話し合いの展開を捉える	漢字2／漢字に親しもう3／モアイは語る／思考のレッスン2／根拠の適切さを考えて書こう／漢字に親しもう4／異なる立場から考える／立場を尊重して話し合おう	漢字2／漢字に親しもう3／人工知能との未来／人間と人工知能と創造性／多角的に分析して書こう／漢字に親しもう4／話し合いを効果的に進める
	11	話題や展開を捉えて話し合おう／音読を楽しもう／季節のしおり 秋／音読を楽しもう／古典の世界／蓬萊の玉の枝 「竹取物語」から／今に生きる言葉	音読を楽しもう／季節のしおり 秋／源氏と平家／音読を楽しもう／扇の「平家物語」から／仁和寺にある法師「徒然草」から／漢詩の風景	合意形成に向けて話し合おう／音読を楽しもう／季節のしおり 秋／和歌の世界／音読を楽しもう／君待つと 万葉・古今・新古今／夏草 「おくのほそ道」から
	12	「不便」の価値を見つめ直す／助言を自分の文章に生かそう／漢字に親しもう4／文法への扉2／考える人になろう／読書案内／季節のしおり 冬	君は「最後の晚餐」を知っているか／「最後の晚餐」の新しさ／魅力を効果的に伝えよう／漢字に親しもう5／文法への扉2／研究の現場によるこそ／読書案内／季節のしおり 冬	古典名句・名言集／誰かの代わりに／情報を読み取って文章を書こう／漢字3／漢字に親しもう5／文法への扉2／本は世界への扉／読書案内／季節のしおり 冬
	1	少年の日の思い出／漢字に親しもう5／文法への扉3／随筆二編	走れメロス／漢字に親しもう6／文法への扉3	温かいスープ／わたしを束ねないで
	2	構成や描写を工夫して書こう／言葉3／漢字3／漢字に親しもう6	構成や展開を工夫して書こう／言葉3／漢字3／国語の学びを振り返ろう	三年間の歩みを振り返ろう／漢字に親しもう6
	3	一年間の学びを振り返ろう／さくらははなびら／学習を振り返ろう	木／学習を振り返ろう	学習を振り返ろう／文法・漢字の復習

※進度によっては、単元が前後することもあります。適宜、書写についても扱います。



1. 社会ってどんな教科？

- 「地理」（1～2年生で学習）・「歴史」（1～3年生で学習）・「公民」（3年生で学習）の分野があり、教科書は3冊あります。
- 各種資料を用いながら、学習を進めます。
- 今後社会人になるために必要な知識や表現、判断力などを身につける学習です。

2. 家庭学習は何をどうやってやるの？

予習では

- まずは「教科書をしっかりと読むこと」それが最善です。余裕があれば資料集や地図帳を事前に眺めるようにしましょう。

復習では

- その日学習した内容を見直しましょう。その日に学習したことのうち最も大切な部分を自分で考え、整理するとよいでしょう。資料集や地図帳など授業で確認した部分もおさらいしておくべきです。
- 週末にはその週に学習した重要語句を整理し、習った部分をワークで再確認するのがよいでしょう。

3. 学習のコツやアドバイス

ふだんの学習

- 復習に力を入れると良いです。
- 学習の基本は日々の授業です。積極的に授業に参加すると理解が深まります。

テスト前の学習

- 重要語句を整理し、ノートなどを使って学習内容を復習しましょう。
- ワークや授業中に使ったプリントは何度もやり直して、できるようにしておきましょう。

4. 評価について

評価の観点	評価をするための材料（資料）
① 知識・技能	定期テスト、単元・小テスト、ノート
② 思考・判断・表現	定期テスト、単元・小テスト、レポート作成、発表・話し合い
③ 主体的に学習に取り組む態度	レポート作成、ノート評価、 (意見記述や発表、発展問題への挑戦)

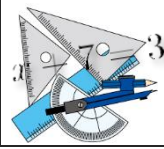
5. 年間学習計画



学期	月	1 学 年	2 学 年	3 学 年
前期	4	地理 第1編 第1章	歴史 第4章 近世	歴史
	5	第2章	地理 第3編 第1章 地域調査の方法 第2章 日本の特色と地域区分	第6章 近代（世界大戦）
		歴史 第1章		歴史 第7章 現代
	6	歴史 第2章		
	7	原始・古代		公民 第1章 現代社会
	8	地理 第2編	地理 第3章（※） 北海道 九州 中国・四国 近畿 中部	公民 第2章 日本国憲法
	9	第1章 世界の人々の生活と環境		
10	第2章 世界の諸地域 アジア ヨーロッパ	公民 第3章 わたしたちの暮らしと 民主政治		
後期	11	アフリカ		公民 第4章 私たちの 暮らしと経済
	12	歴史 第3章 中世	歴史 第5章 近代 （幕末～明治）	
	1	地理 第3章 北アメリカ・南アメリカ オセアニア		公民 第5章 安心して暮らせる社会
	2			第6章 国際社会
	3	歴史 第4章 近世	地理 第3章 関東 東北	

※本来的には「九州地方」から始め、「北海道」は最後なのですが、学力テストの範囲の都合上「北海道地方」から始めます。

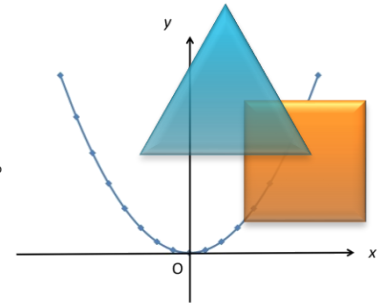
数 学



M A T H

1. 数 学 っ て ど ん な 教 科 ？

- 小学校の「算数科」を発展させた教科ですが、本質は変わりません。
- 数量や図形などに関する概念や原理・法則について学習します。
- 科学の発展の土台になっている学問の1つです。



2. 家 庭 学 習 は 何 を ど う や っ て や る の ？

予習では

- 「今までの学習内容を使って今日の学習をする」ことが多い教科です。今までの復習を十分にしておくことが最高の予習になります。

復習では

- 学習したことを用いて問題を解いてみましょう。理解したつもりでも、後からやると出来なかったということがあります。
- 問題を解いたら、すぐに答え合わせをして、見直すこと。間違っただまにしないことが大切です。

3. 学 習 の コ ッ ヤ ア ド バ イ ス

ふだんの学習

- 復習に力を入れることが重要です。
- 「問題を解くこと、間違いを見直すこと」を通して、「なぜそうなるのか」を理解するまで取り組むことが大切です。

テスト前の学習

- 今までに間違えた問題を中心に取り組むこと。
- わかったことが「できる」ようになるまで練習問題を解くこと。

4. 評価について

評価の観点	評価をするための材料（資料）
① 知識・技能	定期テスト，単元・小テスト など
② 思考・判断・表現	定期テスト，単元・小テスト，ノート，課題プリントなど
③ 主体的に学習に取り組む態度	ノート，課題プリント，ワーク（取り組み方），授業の様子 など

$$\sqrt{9} = 3$$

$$\pi = 3.1415\dots$$

5. 年間学習計画

学期	月	1 学 年	2 学 年	3 学 年
前 期	4	1章 整数の性質	1章 式の計算	1章 式の計算
	5	2章 正の数，負の数		2章 平方根
	6	3章 文字と式	2章 連立方程式	3章 2次方程式
	7	4章 方程式		
	8		5章 比例と反比例	4章 関数 $y = ax^2$
	9	6章 平面図形		
10	7章 空間図形		5章 三角形と四角形	6章 円
後 期		11		
	12	7章 データの分析	8章 標本調査	
	1			7章 データの分析
2	7章 データの分析	8章 標本調査		
3			7章 データの分析	8章 標本調査

国
語

社
会

数
学

理
科

英
語

音
楽

美
術

技
家

保
体

理科



SCIENCE

1. 理科ってどんな教科？

- 観察や実験を通して、物の見方や考え方を学ぶ教科です。
- 日常生活に関係のある内容も多く、身近な自然現象についての理解を深めることができます。
- 安全に生活していくために必要な知識を学ぶ教科でもあります。

2. 家庭学習は何をどうやってやるの？

予習では

- 教科書に目を通す（ながめるだけでもする）ようにしましょう。自分の好きな分野（人体、電流、植物、宇宙など）だけでもかまいません。
- 観察や実験を行うときは、必要な技能の確認や手順を理解しておきましょう。

復習では

- ノート・プリントを見直しましょう。その日に学習したこと（重要な語句や規則性など）を必ず確認します。特に観察や実験では、その目的と手順を整理し、実験器具や薬品の使い方を整理します。
- 計算力が必要な単元もあります。ワーク等を活用し、くり返し学習することで力をつけることができます。

3. 学習のコツやアドバイス

ふだんの学習

- 復習に力を入れることが大切です。予習は、時間に余裕があるとき、または授業間の休み時間を有効に使いましょう。
- 教科書を読み返し、ワークの基本・練習問題に計画的に取り組みましょう。




テスト前の学習

- 基礎・基本となる語句や考え方（法則）をしっかりと確認しましょう。
- 教科書やワークの練習・実践問題に、繰り返し取り組みましょう。
- 見通しをもち「苦手な分野から始める」ことが大切です。

4. 評価について

評価の観点	評価をするための材料（資料）
①知識・技能	定期テスト，単元・小テスト，観察・実験時の様子，観察や実験器具の使い方テスト，学習プリント など
②思考・判断・表現	定期テスト，単元・小テスト，学習プリント など
③主体的に学習に取り組む態度	授業中のようす，ノート記録（学習プリント含む），振り返りシート，ワーク等の取組状況 など

5. 年間学習計画

学期	月	1 学 年	2 学 年	3 学 年	
前 期	4	単元 1	単元 1 化学変化と原子・分子	単元 1	
	5	いろいろな生物と		単元 2	化学変化とイオン
	6	その共通点 		単元 2 生命の連続性	単元 2 生命の連続性
	7	単元 2	単元 2 生物のからだのつくりと はたらき 	単元 3 運動とエネルギー	
	8	身のまわりの物質			単元 3 天気とその変化
	9			単元 4 地球と宇宙 	
後 期	10	単元 3	単元 4 電気の世界	単元 4 地球と私たちの未来の ために	
	11	身のまわりの現象		単元 5 地球と私たちの未来の ために	
	12				
	1	単元 4			
	2	大地の変化			
	3				

※地域性（地域教材の活用）のため，季節によって単元を入れ替える場合があります。

英語



ENGLISH



1. 英語ってどんな教科？

- 「使える英語」を身につけるため、「聞く」「読む」「話す（やり取り・発表）」「書く」という5つの力を育んでいきます。
- そのために必要な英語の単語や文法などの「知識・技能」を身につけます。
- 他国の言葉を学ぶことは、さまざまな国の価値観や考え方を知ることにもなります。

2. 家庭学習は何をどうやってやるの？

予習では

新出単語を調べてから、授業に臨みましょう

- 新出単語の日本語の意味を事前に知って、授業に臨むと、とても楽です。実際に教科書の本文の中で、どのように使われているかを理解できると、さらに素晴らしいです。

復習では

ワークを使いましょう。

- 授業で行ったパートのワークをやりましょう。困ったときはノートを見返しましょう。
- 解答を見て、間違いを解きなおきましょう

3. 学習のコツやアドバイス

ふだんの学習

- 授業をよく聞くことが大切です。
- ノートを自分なりに工夫してとることも学力UPの秘訣です
- 中間テスト・期末テストとは別に、パフォーマンステストを行うこともあります。

テスト前の学習

- ワークにしっかり取り組みましょう。
- 単語、本文の見直しをしましょう。
- ノートの見直しをしましょう。

4. 評価について

評価の観点	評価をするための材料（資料）
①知識・技能	ペーパーテスト、パフォーマンステストなど
②思考・判断・表現	ペーパーテスト、プレゼン・レポートの作成、発表、話し合いなど
③主体的に学習に取り組む態度	振り返りにおける記述、授業中の観察、自己・相互評価など

5. 年間学習計画

学期	月	1 学 年	2 学 年	3 学 年
前期	4	小学校で習った英語表現の復習 英語の音と文字・辞書の使い方	be 動詞の過去形（復習） 過去進行形（復習） there 構文（復習）	受け身（復習） 現在完了
	5	be 動詞と一般動詞 疑問文と答え方・否定文	未来形 show/give/buy/teach+人+もの	make 人～ SV00
	6	can の肯定文・否定文・疑問文 this と that 三人称単数 前期中間テスト	call+人+呼び方 夏休みの旅行計画 5つの文構造 前期中間テスト	現在完了進行形 it is 構文 want 人 to～・let (help) 人～ 前期中間テスト
	7	疑問詞	接続詞	長文
	8	want to～ 数を尋ねる疑問文と複数形	不定詞 it is 構文	関節疑問文 動詞+人+what
	9	命令形 時間を尋ねる疑問文 What を使った疑問文 前期期末テスト	趣味・特技からの自分に合う仕事 職業 長文 前期期末テスト	現在分詞 過去分詞 前期期末テスト
後期	10	前置詞 動名詞 went to～ 自己紹介の文	have to～ / don' t have to～ must 動名詞 お手紙	標識 申し出 投票について聞いて伝え合う 国際ニュース
	11	三人称単数現在形 許可・依頼 人称代名詞・which/whose 後期中間テスト	疑問詞+to～ 主語+動詞+疑問詞 to～ 主語+be 動詞+形容詞+that～ 後期中間テスト	名詞を修飾する文 関係代名詞 尊敬する人物について書く 後期中間テスト
	12	体調 現在進行形・感嘆文 不定詞	道案内 比較級・最上級 同格 買い物～申し出～	グラフや表の活用 日本や郷土の文化などの紹介文
	1	look 形容詞 互換動詞	クラスで人気のあるものを調べる 意見の述べ方	仮定法 後期期末テスト
	2	道案内 過去形 後期期末テスト	長文 受け身 助動詞つきの受け身 後期期末テスト	ディベート エネルギー問題に関する説明文
	3	there 構文 過去進行形	自分の町のおすすめの場所について 場所 長文	スピーチ原稿

音 楽



MUSIC

1. 音 楽 っ て ど ん な 教 科 ？



- 文字通り「音を楽しむ」教科です。
- さまざまな音楽に触れ、「音」を楽しみましょう。
- 歌だけでなく、聞いたことや演奏したことのない音楽や楽器に触れる時間もあります。

2. 日 頃 か ら 意 識 し て 取 り 組 ん で ほ し い こ と

- さまざまな音楽に興味を持ちましょう。
歌を歌う、音楽を聴く、曲を作る。
「音楽」にも色々あります。
たくさんの音楽に興味をもち、自分の感性を磨きましょう。

3. 学 習 の コ ッ ヤ ア ド バ イ ス

ふだんの学習

- 音楽の授業を楽しみましょう。
- 興味をもって「やってみる」ことが大切です。

テスト前の学習

- 復習に力を入れることが良いです。合唱で歌った楽譜やプリント、ワークなど、しっかり復習しましょう。ペーパーテストの前後には実技テストも行いますので、歌ったりリコーダーの復習をしておきましょう。

4. 評価について

評価の観点	評価をするための材料（資料）
①知識・技能	定期テスト、実技テスト（歌・楽器など）、創作活動
②思考・判断・表現	定期テスト、ワークシートの記述内容、実技テスト
③主体的に学習に取り組む態度	振り返りシートの記述、ワークシートの記述、行動観察

5. 年間学習計画

学期	月	1 学 年	2 学 年	3 学 年
前 期	4	校歌・楽譜について	歌唱・合唱	歌唱・合唱
	5	歌唱・鑑賞・リコーダー	合唱・鑑賞・リコーダー	合唱・鑑賞・リコーダー
	6	合唱（合唱集会）・創作	合唱（合唱集会）・創作	合唱（合唱集会）
	7	合唱（学校祭課題曲）・リコーダー	合唱（学校祭課題曲）・リコーダー	合唱（学校祭課題曲）・リコーダー
	8	学校祭合唱曲	学校祭合唱曲	学校祭合唱曲
	9	学校祭合唱コンクール・前期期末テスト	学校祭合唱コンクール・前期期末テスト	学校祭合唱コンクール・前期期末テスト
後 期	10	和楽器に親しむ（箏）	歌唱・器楽	歌唱・器楽
	11	鑑賞	鑑賞	鑑賞
	12	合唱（合唱集会・卒業式）	合唱（合唱集会・卒業式）	合唱（合唱集会・卒業式）
	1	合唱（卒業式他）・リコーダー	合唱（卒業式他）・リコーダー	合唱（卒業式）・学年末テスト
	2	合唱・鑑賞・学年末テスト	合唱・鑑賞・学年末テスト	合唱
	3	1年間のまとめ	1年間のまとめ	1年間のまとめ

美術



ART

1. 美術ってどんな教科？

- 自分の思いや願いを、絵や造形で表現する学習をします。
- 表現するための様々な技能を身につけます。
- 作品を鑑賞する力を身につけます。



2. 日頃から意識して取り組んでほしいこと

- 絵の上達の一番の近道は・・・

1. たくさんの絵やイラストなどを描くこと。
2. たくさんの作品や景色などを観ること。
3. 素直な心・あきらめない心を持つこと。

です。美術を楽しんでください！！

3. 学習のコツやアドバイス

ふだんの学習

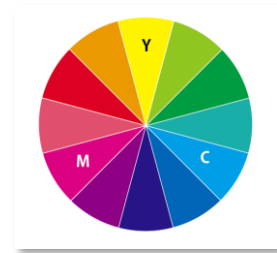
- 基本的に宿題はほとんどありませんが、ある時は必ずしてきましょう。
- 授業中は集中し、最後まであきらめずに高いレベルを目指しましょう。

テスト前の学習

- 教科書やプリントをしっかり復習すること。
- 知識や技能などのテストがありますが、普段の授業にしっかりと取り組んでいれば大丈夫です。

4. 評価について

評価の観点	評価をするための材料（資料）
① 知識・技能	定期テスト，学習プリント（アテア・スケッチ），完成した作品
② 思考・判断・表現	定期テスト，学習プリント（アテア・スケッチ、意見記述），完成した作品
③ 主体的に学習に取り組む態度	活動（作成）の様子，課題（作品）の提出、振り返りへの記述、自己・相互評価



5. 年間学習計画

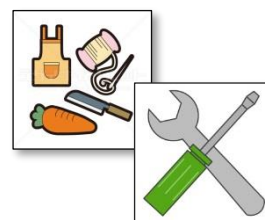
学期	月	1 学 年	2 学 年	3 学 年
前 期	4	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション
	5	デッサンの基本	校内描写	人物画デッサン
	6			
	7	色彩の基本・仕組み	木工細工	自画像制作
	8			
	9	遠近法について	立体制作	空想画制作
10	紙による装飾			
後 期	11	文字の基本	一目でわかる工夫 (デザイン)	篆刻（印鑑）制作
	12			
	1	工芸	水墨画	光と影の空間演出
	2			
3				

※変更になる場合もあります。

※各学年、鑑賞の授業が適宜入ります。

技 術・家 庭

T E C H N O L O G Y
& H O M E
E C O N O M I C S



1. 技 術・家 庭 っ て ど ん な 教 科 ？

- 共 通 様々な作業や実習を通して、生活に必要な知識と技術を習得し、工夫し創造する力を身につけます。
- 技術分野 <情報通信ネットワークとコンピュータ> <木材料・金属材料等の加工> <エネルギー変換(電気・機械)技術> <生物育成> について学ぶ教科です。
- 家庭分野 <私たちの食生活> <私たちの衣生活と住生活> <私たちの成長と家族・地域> <私たちの消費生活と環境> について学ぶ教科です。

2. 日 頃 か ら 意 識 し て 取 り 組 ん で ほ し い こ と

【共 通】 ● 技術・家庭の教科書に目を通しましょう。最新の情報などが、たくさん盛り込まれています。
● 生活に必要な知識や技能を習得しましょう。

【技術分野】
● パソコン・スマートフォンなどの情報機器を、セキュリティーやマナーを意識して利用しましょう。
(情報犯罪の被害者・加害者にならないために)

【家庭分野】
● 衣食住(環境・消費生活)などに関して、生活の自立をめざして、SDGsを意識しながら毎日の生活を送りましょう。

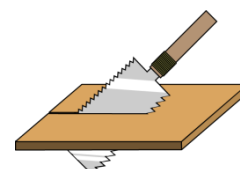
3. 学 習 の コ ッ や ア ド バ イ ス

ふだんの学習
● 積極的に発言し、意欲的に授業に参加しましょう。
● みんなと協力して、作業・実習に取り組みましょう。
● 学んだことを生活の中でいかすことを常に心がけましょう。

テスト前の学習
● 授業で学習したことをしっかりと復習しましょう。

4. 評価について

評価の観点	評価をするための材料（資料）
①知識・技能	定期テスト，作業・実習の様子(実技テストを含む)，作品 など
②思考・判断・表現	定期テスト，作業・実習の様子，作品 など
③主体的に学習に取り組む態度	ノート記録（学習プリント含む），参加姿勢 など



5. 年間学習計画

学期	月	1 学年	2 学年	3 学年
前期	4	<私たちの食生活> ○食生活と栄養 ○献立作りと食品の選択 ○調理と食文化	<エネルギー変換> ○電気と電気回路 ○LED スタンドの製作 <情報> ○プログラムによる計測・制御	<私たちの成長と家族地域> ○家族・家庭と地域 ○幼児の生活と家族 ○これからの私と家族
	5	○私たちの消費生活と環境		
	6	○私たちの消費生活		
	7	○環境に配慮した消費生活		
	8			
	9			
後期	10	<情報> ○コンピュータとネットワーク <材料と加工> ○材料と加工法 ○板材を使った木製品の製作	<私たちの衣生活と住生活> ○衣生活と自立 ○住生活と自立 ○生活を豊かにするために	<生物育成> ○植物の育成技術 ○栽培実習 <情報> ○プログラムによる計測・制御 ○双方向性コンテンツ
	11			
	12			
	1			
	2			
	3			

…技術分野
 …家庭分野

※3年生は前期後期分けることなく、通年で家庭科と技術を学習します。
 定期テストも両方取り組みます。

保 健 体 育

H E A L T H & P. E.

1. 保 健 体 育 っ て ど ん な 教 科 ？

- 運動の楽しさや喜びを味わうとともに運動技能を高めます。
- 体力の向上を図り、たくましい心身を育てます。
- 健康・安全に留意して運動することができる態度を育てます。
- 健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて健康を管理し、改善していく能力を育てます。



2. 日 頃 か ら 意 識 し て 取 り 組 ん で ほ し い こ と

- 中学生期には、思春期をむかえ、身長や体重が増えるだけでなく、骨や筋肉、肺や心臓など各器官が急速に発育する時期です。



- 日々の生活の中で、運動に親しむ時間を確保します。
- いろんな動きや運動をすることで、運動神経も発達します。
- たくさん運動することで、体力がつき、健康を維持することができます。
- 自分の体の成長に興味を持つことが大切です。
- 健康な体作りには、食生活を大切にしましょう。

3. 学 習 の コ ッ ヤ ア ド バ イ ス

ふだんの学習

- 楽しく運動ができるようにルールを覚えます（補助教材やワークでの学習）。
- 授業中の注意事項をしっかりと聞き、安全に行動することが大切です。

テスト前の学習

- 補助教材やノートを使い、用語やルールの復習をしましょう。
- 教科書の要点をしっかりと復習しましょう。

4. 評価について

評価の観点	評価をするための材料（資料）
①知識・技能	実技テスト、定期テスト など
②思考・判断・表現	定期テスト、学習プリントによる記述、話し合い、安全への配慮 など
③主体的に学習に取り組む態度	学習プリントによる振り返りや自己評価、行動観察による評価 など



5. 年間学習計画

【体育分野】

学期	月	1 学 年	2 学 年	3 学 年
前期	4	新体カテスト	新体カテスト	新体カテスト
	5	陸上競技	陸上競技	陸上競技
	6			
	7	ダンス	ダンス	ダンス
	8	器械運動（マット・跳び箱） 球技① ソフトボール マラソン	器械運動（マット・跳び箱） 球技① バレーボール マラソン	器械運動（マット） 球技① バレーボール マラソン
	9			
後期	10			
	11	柔道	柔道	球技② バasketボール 球技③ バドミントン
	12			
	1	球技② バasketボール スキー	球技② バasketボール スキー	
	2			
	3			

【保健分野】

通 年	心身の発達と心の健康 健康な生活と疾病の予防	傷害の防止 健康な生活と疾病の予防	健康と環境 健康な生活と病気の予防
-----	---------------------------	----------------------	----------------------

道徳



M O R A L
E D U C A T I O N

1. 道徳ってどんな教科？

- 自己を見つめ、物事を多面的・多角的考え、自己の生き方について考えを深めていきます。
- 1人ひとりが考え感じたことを振り返ったり、自分と異なる意見をもった人と議論したりして自己の生き方について考えを深めていきます。



2. 日頃から意識して取り組んでほしいこと

- 忙しい毎日ですが、時にリラックスして自分と向き合ってみましょう。
- 世の中には、いろんな考え方をもつ人がいるということを知りましょう。
- 新聞を読んだり、ニュースを見たり世の中のことに興味をもちましょう。

3. 評価について

- 年度末の通知表に、1年間の取り組みの記録を文章で記載します。
- 学年の先生が順番に授業をし、みなさんの授業の中での変容を見取っていきます。
- 毎時間のワークシートを蓄積し、ポートフォリオ評価を行います。

4. 年間学習計画

令和6年度 1学年道徳年間指導計画

		主 題	内容項目	資 料	
4・5 月	1	オリエンテーション	自主、自律、自由と責任	拓哉のなやみ	P4
	2	あいさつを交わして	礼儀	朝市の「おはようございます」	P14
	3	義務について考えよう	遵法精神、公德心	選手に選ばれて	P13
	4	自分との付き合い方を考えよう	向上心、個性の伸長	自分の性格が大嫌い！	P16
6 月	5	ふるさとのために	<small>郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度</small>	ぼくのふるさと	P52
	6	いじめのない世界へ(1)	相互理解・寛容	いじめにあたるのはどれだろう？	P22
	7	さらなる高みを目指して	希望と勇気、克己と強い意志	風を感じて	P111
	8	公共の精神とは	社会参画、公共の精神	本が泣いています	P128
7・8 月	9	働かってどんなこと？	勤労	新しいプライド	P44
	10	<small>誰もが気持ちよく過ごせる社会を目指して</small>	遵法精神、公德心	ごみ箱をもっと増やして	P71
	11	情報モラルと友情	友情、信頼	情報モラル教室	別資料
	12	いじめのない世界へ(2)	自主、自律、自由と責任	傍観者でいいのか	P25
9 月	13	その人が本当に望んでいること	思いやり、感謝	思いやりの日々	P88
	14	いのちを考える	生命の尊さ	人権教室	別資料
	15	安全な生活のために	節度、節制	山に来る資格がない	P34
	16	前期の振り返り			
10 月	17	友達とともに	友情、信頼	班での出来事	P40
	18	生きることのすばらしさを感じて	よりよく生きる喜び	花に寄せて	P142
	19	心の弱さを乗り越えるために	よりよく生きる喜び	銀色のシャープペンシル	P106
	20	明るい家庭をつくるために	家族愛、家庭生活の充実	靴	P93
11 月	21	クラスの生活をよくするために	公正、公平、社会正義	席替え	P100
	22	いのちを考える(1)	生命の尊さ	いのちって何だろう	P58
	23	差別や偏見のない社会を目指して	公平、公正、社会正義	いじめっ子の気持ち	P172
	24	自然の力と向き合って	感動、畏敬の念	火の島	P132
12 月	25	いじめのない世界へ(3)	自主、自律、自由と責任	ふたつの心	P28
	26	いきいきとかがやいて	勤労	「看護する」仕事	P80
1 月	27	心から感謝のあいさつ	思いやり、感謝	心をつなぐバス	P169
	28	新しいものを生み出すときに	真理の探究、創造	「どうせ無理」という言葉に負けない	P116
	29	ボランティア活動に参加して	社会参画、公共の精神	楽寿号に乗って	P48
2 月	30	よりよいクラス活動を目指して	よりよい学校生活、集団生活の充実	全校一を目指して	P74
	31	世界の人々とともに	国際理解、国際貢献	山岳民族の文化を守る	P124
	32	いのちを考える(2)	生命の尊さ	決断！骨髄バンク移植第一号	P61
	33	自然とのつながりを考えよう	自然愛護	桜に集う人の思い	P150
3 月	34	日本の伝統と文化にふれて	<small>我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度</small>	古都の雅、菓子的心	P154
	35	後期の振り返り			

国語

社会

数学

理科

英語

音楽

美術

技家

保体

道徳

令和6年度 2学年道徳年間指導計画

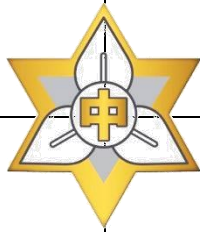
		主 題	内容項目	資 料	
4・5 月	1	オリエンテーション	友情・信頼	麻衣の苦悩	p4
	2	良好な関係を目指して	礼儀	あいさつ	p10
	3	生活習慣を見直そう	節度・節制	白ご飯を目指して	p80
	4	本当の友情とは	友情・信頼	みんなでとんだ!	p34
6 月	5	歩調を合わせて	相互理解、寛容	遠足で学んだこと	p18
	6	よりよい社会を目指して	社会参画、公共の精神	住みよい社会に	p14
	7	いのちを考える(1)	生命の尊さ	奇跡の一週間	p62
	8	誇りを胸に	よりよい学校生活、集団生活の充実	四十七年に感謝をこめて	p90
7・8 月	9	誰がために働く	勤労	我、ここに生きる	p136
	10	いじめのない世界へ(1)	公正、公平、社会正義	私のせいじゃない	p24
	11	情報モラルと友情	友情・信頼	ゴール	別資料
	12	今を生きる私のために	向上心、個性の伸長	私は一四歳	p40
9 月	13	郷土の魅力に触れて	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	祭りの夜	p56
	14	思いを形に	思いやり・感謝	心に寄りそう	p158
	15	前期の振り返り			
	16	例えば君なら	遵法精神、公德心	「いいね」のために?	p162
10 月	17	思いを形に(2)	家族愛、家庭生活の充実	ごめんね、おばあちゃん	p44
	18	いじめのない世界へ(2)	自主、自律、自由と責任	あの子のランドセル	p28
	19	垣根を超えて	国際理解、国際貢献	六千人の命のビザ	p100
	20	正義を追い求めて	公正・公平・社会主義	渡良瀬川の鉱毒	p118
11 月	21	支え合いの中で	思いやり、感謝	愛	p52
	22	安全につながる日常の大切さ	節度・節制	田老の生徒が伝えたもの	p170
	23	相手の立場で	相互理解・寛容	「注文をまちがえる料理店」	p94
	24	真実を求め続けて	真理の探究、創造	赤土の中の真実	p154
12 月	25	いのちを考える(2)	生命の尊さ	妹に	p68
	26	誠意をもって	自主、自律、自由と責任	金語楼さんのこと	p166
1 月	27	自分を信じて生きるとは(1)	よりよく生きる喜び	自分を信じて生きるとは	p130
	28	自分を信じて生きるとは(2)	よりよく生きる喜び	本当の私	p132
	29	あきらめない気持ちで	希望と勇気、克己と強い意志	左手でつかんだ音楽	p144
2 月	30	敬意をもって自然と接する	感動、畏敬の念	夜は人間以外のものの時間	p124
	31	日本の心に触れる	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	書道パフォーマンスの挑戦	p149
	32	いのちを考える(3)	生命の尊さ	書かれなかった遺書	P179
	33	互いに支え合う社会	社会参画、公共の精神	今度は私の番だ	p114
3 月	34	自然環境に優しく	自然愛護	冬の使者、マガン	p108
	35	後期の振り返り			

令和6年度 3学年道徳年間指導計画

		主 題	内容項目	資 料	
4・5 月	1	オリエンテーション	遵法精神、公德心	美咲の選択	p4
	2	言葉にそえて	礼儀	言葉おしみ	p10
	3	心から信じあえる友を	友情、信頼	ライバル同士の友情	p128
	4	郷土に息づく心にふれて	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	島唄の心を伝えたい	p54
6 月	5	見方を変えれば	向上心、個性の伸長	ぼくにもこんな「よいところ」がある	p48
	6	責任ある行動とは	自主、自律、自由と責任	スイッチ	p166
	7	価値をめぐって	相互理解、寛容	しあわせ	p134
	8	良い「聞き手」「話し手」とは	相互理解、寛容	心にしみこむ言葉の力	p171
7・8 月	9	いじめのない世界へ(1)	公正、公平、社会正義	無実の罪	p20
	10	自ら社会参画を	社会参画、公共の精神	社会からの無言の賞賛を感じる感性	p162
	11	情報モラルと友情	友情、信頼	合格通知	別資料
	12	日々を見つめて	節度、節制	早朝ドリブル	p62
9 月	13	周りの人に支えられて	思いやり、感謝	埴生の宿	p31
	14	恩恵に感謝して	自然愛護	よみがえれ、日本海！	p106
	15	前期の振り返り			
	16	働くことの喜びとは	勤労	たんぽぽ作業所	p14
10 月	17	信念をつらぬいて生きる	よりよく生きる喜び	背番号15が歩んだ道	p36
	18	弱さと向き合って	よりよく生きる喜び	足袋の季節	p140
	19	差別や偏見をなくすために	公正、公平、社会正義	伝えたいことがある	p111
	20	神秘の世界へ	感動、畏敬の念	ハッチを開けて、知らない世界へ	p66
11 月	21	いのちを考える(1)	生命の尊さ	助産師からのメッセージ	p71
	22	将来の自分を見つめて	勤労	好きな仕事か安定か悩んでいる	p91
	23	家族の支えがあるから・・・	家族愛、家庭生活の充実	背筋をのばして	p42
	24	次世代のにない手として	遵法精神、公德心	二通の手紙	p96
12・1 月	25	いじめのない世界へ(2)	自主、自律、自由と責任	ある日の午後から	p24
	26	いのちを考える(2)	生命の尊さ	人間の命とは	p80
	27	思いやりの連鎖	思いやり、感謝	一冊の漫画雑誌	p158
	28	いのちを考える(3)	生命の尊さ	たとえぼくに明日はなくても	p184
	29	寄りそう中で	社会参画、公共の精神	加山さんの願い	p86
2 月	30	伝統を創るもの	よりよい学校生活、集団生活の充実	受けつがれる思い	p118
	31	後期の振り返り			
	32	強く生きていくために	真理の探究、創造	日本から世界へ、そして宇宙へ	p152
	33	より高い目標を目指して	希望と勇気、克己と強い意志	高く遠い夢	p122
3 月	34	心の平和を求めて	国際理解、国際貢献	命見つめて	p180
	35	先人の思いとともに	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	花火と灯ろう流し	p58

学 習

の 手 引 き



名 前